

水郷をやさしくつつむかろやかな道

一般国道485号 松江第五大橋道路  
道路改築事業





# 事業概要

- ・総延長162.3kmの一般国道485号(隠岐郡隠岐の島町～終点:松江市西津田)のうち、**国道431号川津バイパス～国道9号松江道路を結ぶ高規格道路。**
- ・**H25.3.10**に全線開通。

## <位置図>



## <諸元>

路線名	一般国道485号 松江第五大橋道路	
事業名	道路改築事業	
起点	松江市下東川津町 (国道431号川津バイパス)	
終点	松江市東津田町 (国道9号松江道路)	
延長	5.2km	
車線数	完成4車線 (暫定2車線)	
区間	国道431号～国道9号IC	国道9号IC～松江JCT
道路規格	第3種第1級(80km/h)	第1種第3級(60km/h)

- 事業採択年度:H15年度
- 用地着手年度:H15年度
- 工事着手年度:H18年度
- 完了年度:H24年度  
(事業期間:10年)

# 事業目的

- ・開通前は、松江市内を南北に分断する大橋川の渡河部(宍道湖大橋、松江大橋、新大橋、くにびき大橋)に交通が集中し、渋滞。
- ・松江市街地の渋滞緩和による円滑な交通の確保が当事業の目的。

## <大橋川の渡河部>



## ▼開通前の「くにびき大橋」の交通渋滞



# 事業効果一覧

分類	効果	効果の概要
交通の円滑化	①交通渋滞の緩和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地4橋の交通量が開通前から約13%減少</li> <li>・交通量の減少により、市街地では渋滞長が最大で約1,300m減少</li> </ul>
	②市街地の路線バスの定時性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス到着の遅れ時間が10分以上と回答したバス運転手の割合が開通後約7割減少</li> </ul>
企業活動の支援	③ソフトビジネスパークへの企業立地が進展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開通と併せて、ソフトビジネスパークへの企業立地が進展</li> </ul>
地域の活性化	④周辺地域での住宅地や商業施設の立地が進展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線への大型小売店舗の立地が進むとともに、既存店舗では来客数や売上高が増加。</li> <li>・沿線で宅地の開発が進展し、沿線人口が増加（H22に比べH27で1.02倍）</li> </ul>
	⑤道の駅集客力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来店客数と売上高が増加</li> <li>・特に橋南地域からの来店客数が増加</li> </ul>
安全・安心の向上	⑥救急搬送の迅速化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八束町、美保関町から松江市立病院への搬送時間が短縮</li> </ul>
	⑦介護施設の活動範囲の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋北地区の介護老人保健施設が橋南地区の玉湯町の福祉施設への在宅サービスを開始。</li> </ul>

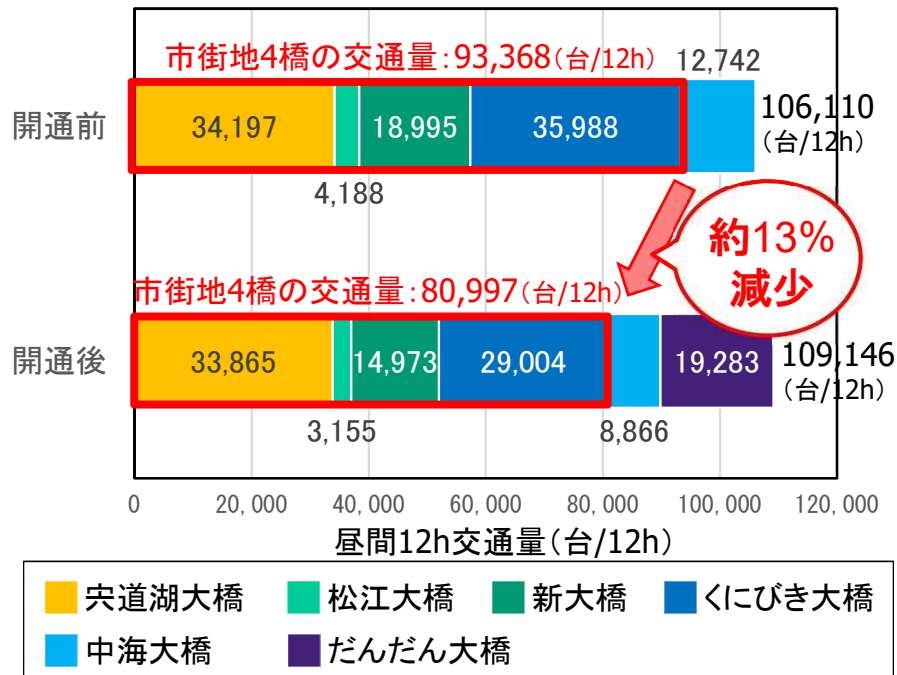


# ①交通渋滞の緩和（交通の円滑化）

- ・市街地4橋の交通量は、開通前から約13%減少し、特に松江大橋では約25%と大きく減少。
- ・交通量の減少により、西津田交差点では渋滞が約1,300m減少。

## ＜市街地4橋の交通量の変化＞

※市街地4橋  
 宍道湖大橋・松江大橋・新大橋・くにびき大橋



資料)開通前:H22道路交通センサス  
 開通後:H27道路交通センサス

## ＜渋滞長の緩和＞



## ②市街地の路線バスの定時性向上

- ・松江だんだん道路の開通後、市街地の渋滞が緩和することで、朝・夕ピーク時における路線バスの定時性が向上し、バスの利用者数が増加！

### <市街地の渋滞が緩和>

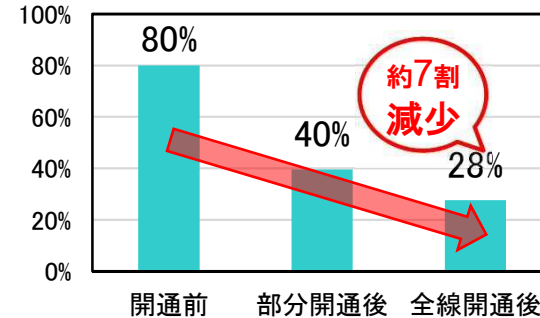


※交差点○内の数字は当交差点を通過するバスの便数  
資料) 松江市交通局HP

資料) 渋滞長調査結果  
※開通前: H22.11.25、開通後: H25.11.21

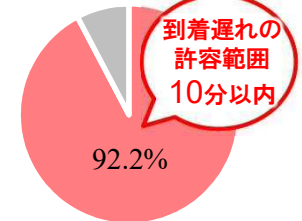
### <遅れ時間が減少>

遅れ時間が10分以上と回答したバス運転手の割合



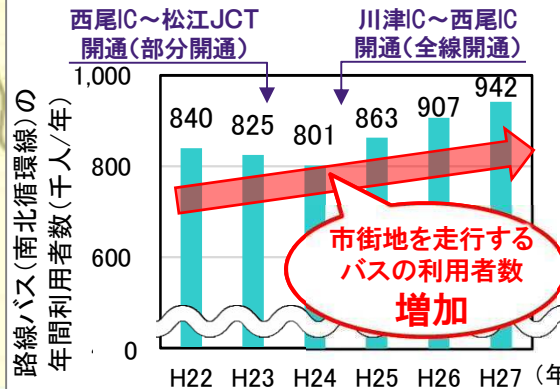
※バス運転手41人に質問 資料) バス運転手アンケート調査結果  
※開通前: H25.1、部分開通後・全線開通後: H25.10

※9割の人が、「到着遅れの許容時間が10分以内」と回答



資料) H28.8松江市アンケート調査結果

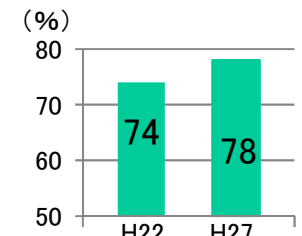
### <市街地を走行するバス利用者数が増加>



路線バス(南北循環線)の年間利用者数(千人/年)

### <定時性に関する満足度が増加>

市民アンケートでバスの定時性について「満足」と回答した人の割合



資料) H28.8松江市アンケート調査結果

### 【バス事業者の声】

市街地の渋滞緩和により、特にくにびき道路や学園通り付近において路線バス到着の遅延が少なくなったと聞いています。  
全線開通により、くにびき大橋の流れがさらに良くなったと実感しています。

※H24.11、H25.8ヒアリング調査結果より

# ③ソフトビジネスパークへの企業立地が進展

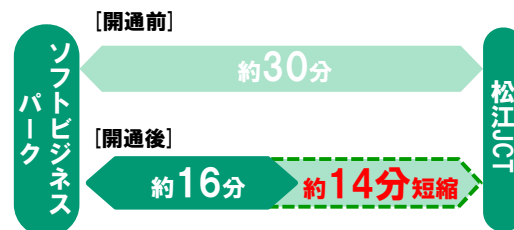
- 松江だんだん道路の開通によって交通の利便性が向上し、周辺地域では**新たな企業立地が進展!**

## ＜ソフトビジネスパークで活発化する企業活動＞



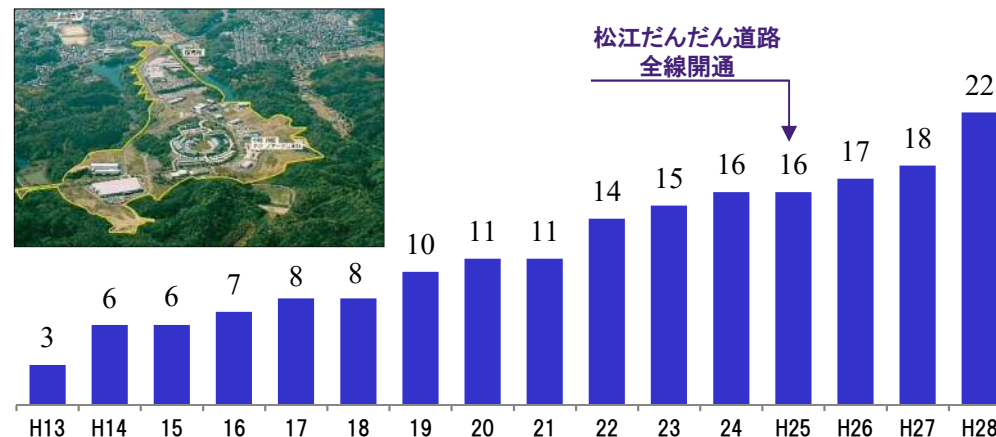
資料) 開通前: H22道路交通センサス 混雑時旅行速度 開通後: H25.11.21旅行速度調査結果  
※あじさい団地～松江市立病院の所要時間

## ＜ソフトビジネスパーク～松江JCT間の所要時間が短縮＞



資料)【大型小売店舗の立地時期】全国大型小売店総覧(H29)  
【ソフトビジネスパーク～松江JCTの所要時間】  
※開通前: H22道路交通センサス(混雑時旅行速度)  
開通後: 島根県調べ(混雑時旅行速度)

## ＜ソフトビジネスパークの企業立地件数の推移＞



資料) 島根県

## 【ソフトビジネスパークに立地する企業の声】



松江だんだん道路などの交通の利便性も考慮しソフトビジネスパークに立地しました。



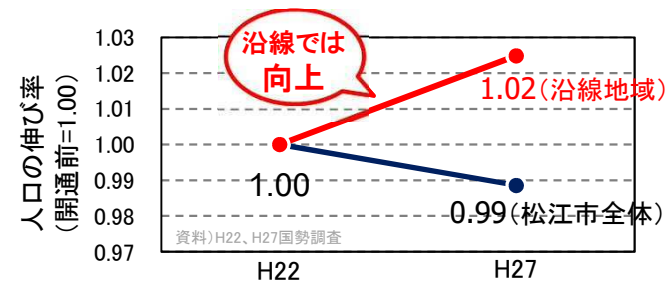
# ④周辺地域での住宅地や商業施設の立地が進展

- 沿線へ新たな大型小売店舗の立地が進展するとともに、既存店舗では来客数や売上高が増加。
- 沿線で宅地の開発が進展し、沿線人口が増加。

＜周辺で発現した様々な効果＞



＜松江だんだん道路沿線の人口の推移＞



“暮らしに便利な立地と、「松江だんだん道路」へのスムーズなアクセス”  
 【宅地開発会社HPより】

## 【商業施設の声】



全線開通後に新規顧客の増加により来客数・売上高ともに5%増しました。

※H25.9ヒアリング調査結果より



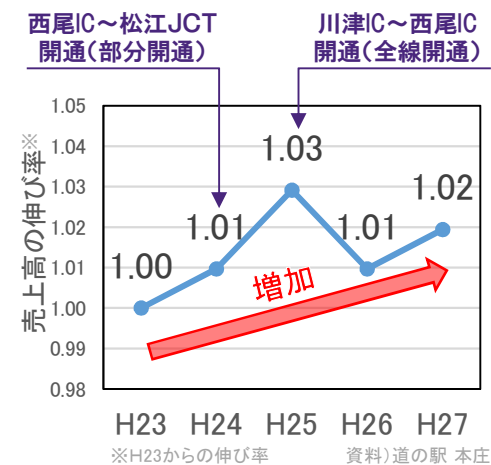
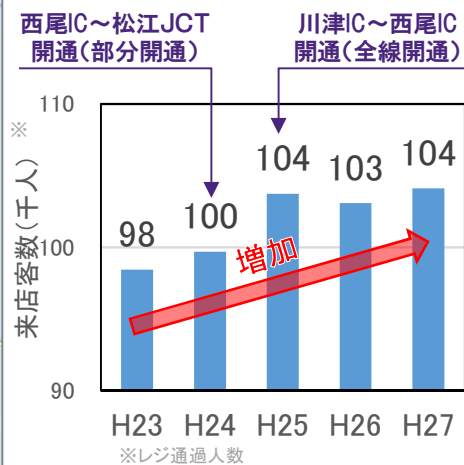
## ⑤道の駅集客力の向上

- 近年、『道の駅 本庄』では、来店客数が増加し、売上高が増加。
- 全線開通後、地元産の新鮮な野菜の購入のために橋南地域から道の駅まで来る方が増加しており、地域住民の生活の利便性も向上。

＜橋南地域から『道の駅 本庄』までの移動経路＞



＜来店客数の増加(道の駅 本庄)＞ ＜売上高の伸び率の向上(道の駅 本庄)＞



### 【道の駅の声】

以前は、他の用事のために地元産の新鮮な野菜の購入をするお客様が多かったですが、全線開通により橋南から地元産の新鮮な野菜の購入を目的として来られるお客様が多くなりました。

※H25.9ヒアリング調査結果より







## ⑦介護施設の活動範囲の拡大

- ・松江だんだん道路の全線開通後に、橋北地区の介護老人保健施設が橋南地区の玉湯町の福祉施設への在宅サービスを開始。
- ・サービスの拡充による高齢者の安全・安心の向上。

<橋北地区の介護老人保健施設が橋南地区の福祉施設への在宅サービスを開始>



### 【介護施設の声】



松江だんだん道路の全線開通により、サービスを提供できるエリアが橋南地区へ広がりました。

※H25.9ヒアリング調査結果より

松江第五大橋道路(松江だんだん道路)の事業効果を把握するために実施した調査

○実施調査一覧 (平成24年度調査業務:部分開通時)

調査項目		調査対象	調査内容の概要	調査時期	備考
アンケート調査	一般アンケート調査	市内商業施設利用者 配布数5,000、回収数977、回収率19.5%	渋滞緩和の実感等	平成24年12月	
	歩行者・自転車アンケート調査	松江市立女子高校 回収数306	通学手段の変化等の効果	平成25年1月	
		縁結び大橋自転車歩行者道の利用者(学生) 配布数26、回収数10、回収率38.5%			
路線バス運転手アンケート調査	一畑バス、松江市交通局 回収数58	運転手が感じる定時性の向上等	平成24年度	②市街地の路線バスの定時性向上 (パワーポイント P. 5)	
ヒアリング調査	企業等ヒアリング調査	市内事業所及び施設等 調査件数20	事業活動上の影響等	平成24年11月～平成25年1月	

○実施調査一覧 (平成25年度調査業務:全線開通後)

調査項目		調査対象	調査内容の概要	調査時期	備考
アンケート調査	一般アンケート調査	市内商業施設利用者 配布数5,000、回収数772、回収率15.4%	渋滞緩和の実感等	平成25年9月～10月	
	路線バス運転手アンケート調査	一畑バス、松江市交通局 回収数85	運転手が感じる定時性の向上等	平成25年10月	②市街地の路線バスの定時性向上 (パワーポイント P. 5)
ヒアリング調査	企業等ヒアリング調査	市内事業所及び施設等 調査件数19	事業活動上の影響等	平成25年8月～9月	③ソフトビジネスパークへの企業立地が進展 (パワーポイント P. 6) ④周辺地域での住宅地や商業施設の立地が進展 (パワーポイント P. 7) ⑤道の駅集客力の向上 (パワーポイント P. 8) ⑥救急搬送の迅速化 (パワーポイント P. 9) ⑦介護施設の活動範囲の拡大 (パワーポイント P. 10)
	他県の観光バスヒアリング調査	他県観光バス(城山西駐車場) 調査件数20	利用状況・認知度等	平成25年10月	
	路線バス乗降者ヒアリング調査	路線バス利用者(JR松江駅) 調査件数70	バス利用者が感じる定時性の向上等	平成25年10月	
	旅行速度調査	—	走行速度・走行時間の変化等	平成25年11月	



松江第五大橋道路(松江だんだん道路)の事業効果を把握するために実施した調査

○交通量、渋滞長の調査一覧

年度	調査日	調査内容	備考
平成22年度	H22.11.25	【供用開始前調査】 交通量調査26箇所、渋滞長調査6箇所	①交通渋滞の緩和(交通の円滑化) (パワーポイント P. 4)  ②市街地の路線バスの定時性向上 (パワーポイント P. 5)
平成23年度	H23.10.26	【西尾インターアクセス道路、東津田中央線供用開始後調査】 交通量調査10箇所、渋滞長調査1箇所	
平成24年度	H24.3.29	【部分開通直後調査】 交通量調査1箇所	
	H24.4.24	【部分開通1ヶ月後調査】 交通量調査2箇所、渋滞長調査2箇所	
	H24.5.5	【ゴールデンウィーク調査】 交通量調査2箇所、渋滞長調査2箇所	
	H24.6.26	【部分開通3ヶ月後調査】 交通量調査2箇所、渋滞長調査2箇所	
	H24.8.9	【部分開通5ヶ月後調査】 交通量調査2箇所	
平成25年度	H24.10.23	【部分開通5ヶ月後調査】 交通量調査29箇所、渋滞長調査6箇所	
	H25.3.12	【全線開通直後調査】 交通量調査2箇所	
	H25.4.9	【全線開通1ヶ月後調査】 交通量調査2箇所、渋滞長調査2箇所	
平成25年度	H25.10.22	【全線開通7ヶ月後調査】 交通量調査29箇所、渋滞長調査8箇所	
	H25.11.21	【11月渋滞調査】 渋滞長調査2箇所	

○その他調査

調査内容	備考
・平成22年度と平成27年度に実施した全国道路・街路交通情勢調査の交通量調査結果(H22センサス、H27センサス)	①交通渋滞の緩和(交通の円滑化) (パワーポイント P. 4) ③ソフトビジネスパークへの企業立地が進展 (パワーポイント P. 6)